

### WiFiの基地局を 設置すべき 具体的な設置の研 究をする



相原 孝彦議員

**問** 公共施設にWiFiのアクセスポイントを設置する考えは。

**答** 最近では、コンビニや商業施設を中心に、利用できる場所は限定されますが通信速度が早いWiFiのアクセスポイントの整備が進んでいます。

WiFiは利便性の高い環境を作ると認識していますが、公共施設への基地局の設置により様々なサービスが提供できます。

具体的な設置については、場所、利用経費、形態、セキュリティなど各民間業者の条件を調査し、需要も踏まえ研究します。

WiFi(ワイファイ)……無線LANでインターネットに接続すること

### 光伝送路を使って 自主放送事業を

**問** 光伝送路を使った地上デジタル放送や自主放送の事業化、ホワイトスペースを活用した情報サービスを構築する考えは。

**答** 光伝送路を用いたサービスの事業化を行っている先進自治体には、専用の端末やタブレットを配布し、情報提供をしているところもあります。

また、ホワイトスペースを活用したサービスは、テレビ画面で自治体からのお知らせ等を見ることができ、子供から高齢者まで情報が伝わりやすいという大きなメリットがあります。

ります。  
しかながら、どちらもコンテンツ提供に係る経費や運営を行う母体の確保、維持費等、多額の経費を要するため、実施の可能性を調査研究します。

ホワイトスペース……チャネル間の混信を防ぐために設けられた使用されていない周波数領域のこと

### 足こぎ車椅子の導入を

**問** 半身不随の方にリハビリ効果がある「足こぎ車椅子」を村の介護福祉用具貸与品に入れる考えは。

**答** 介護保険の介護福祉用具貸与は、本村では、要介護被保険者が介護度等、介護保険給付の要件に該当し、利用者の機能回復に資すると判断した場合、通常の車椅子貸与と同様に足こぎ車椅子の貸与を認めることとしており、福祉用具貸与としての実績もありません。

また、ホワイトスペースを活用したサービスは、テレビ画面で自治体からのお知らせ等を見ることができ、子供から高齢者まで情報が伝わりやすいという大きなメリットがあります。

### 次期総合計画の 方向性は 住民と共に 作り上げる



柳村 一議員

**問** 第5次滝沢村総合計画は26年度に終了します。

市制移行後の滝沢を次期総合計画でどのように導いていくのか。  
①次期計画の考え方と進捗よく状況は。  
②地域デザインと次期計画の整合性は。

**答** ①形式は、23年8月の地方自治法改正で総合計画の基本構想の策定義務が廃止され、策定根拠の所在を明らかにする必要があるとあります。

現在、策定に向けて検討している自治基本条例にその根拠を置くことが望ましいと考えています。

も検討が必要だと認識しています。  
内容は、現在の社会情勢の把握と将来展望を明らかにし、住民個人、地域や各種団体、企業など様々な主体と将来展望を共有しながら、住民自治日本一を実現するために必要な検討を基本とします。

現在、慶應義塾大学の協力で滝沢の将来展望を様々なデータを基に20年後まで見通す内容で調査検討しています。

その結果により次期総合計画の策定方針を定めて、住民に広く示しながら共に作り上げたいと考えます。

また、総合計画という名称や計画期間



②現在、地域デザインを具体的に住民本位で実現するための計画である地域ビジョンをまちづくり委員会と一緒に振り返りを実施しています。

ビジョンの成果や時代の変化への対応など、次期地域ビジョンの策定し、根幹である地域デザインも時代の変化を捉え、残りの計画期間と自治基本条例でのめざす地域像との整合性を図りながら、地域デザインの理念と具体的な計画を次期総合計画に反映させます。

### 「葉酸」に着目した 健康増進、産業振興策は 今後、調査・研究し ます



しのめ会  
武田 哲議員

**問** 埼玉県坂戸市ではビタミンB群の一種である「葉酸」の摂取に着目し、健康増進、産業振興策などが図られています。そこで以下について伺います。

①「葉酸」は、緑黄色野菜に多く含まれています。村内の野菜生産は、葉酸に限らず健康増進と地産地消に関連するの調査、研究について。

②葉酸を多く含んだ農産物を栽培指導し、有効利用と、推奨する考えについて。

③認知症、脳梗塞などの疾病予防のために指導、普及する考えについて。



新発売  
滝沢産クイックスイート  
でつくった焼酎  
「馬芋ん」

### その他の質問

村内の畜産農家は、草地の放射能汚染や風評被害、円安による輸入飼料の高騰、東電の保証金の支払いの遅れなど、様々な問題に直面しています。そこで以下について伺います。

### 9月以降の いじめの実態は 小中学校からの新規 の報告は10件です



新志会  
佐藤 美喜子議員

**問** 学校におけるいじめは依然として後を絶ちません。これは大きな人権問題であり、いじめられている子にとっては「命」にも関わる重大な事です。

滝沢の子どもたちに一人ひとりの人権が尊重され、学ぶ権利を奪われる事なく明るい学校生活を送られる事を願います。

**答** いじめの実態は、一人ひとりの人権が尊重され、学ぶ権利を奪われる事なく明るい学校生活を送られる事を願います。

①村長自身、町村会を代表し申し入れしていただき、今後関係機関と連携し強く要求します。



その他の質問  
プレゼンコンテストについて

**問** 昨年10月に「中学生による人権尊重に関する意見発表会」がありました。村内の学校での取り組みは。

**答** 新聞記事の写しを学校に送付し発表会の様子を紹介しています。